

令和8年4月吉日

保護者の皆様へ

社会福祉法人陸前高田市保育協会
理事長 及川 昇

お子様が感染症にかかった場合の登園の目安とお願いについて

日頃より、当協会の保育事業に対し、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、各保育園では、感染症対応マニュアルに沿って感染防止に日々努めておりますが、毎年のようにさまざまな感染症が流行しております。

それは、子どもたちの免疫が未熟であることや、子ども同士の距離が近く、同じ空間で食事や昼寝、遊びなど、集団で過ごす時間が長いなど、保育環境の特性が影響しているものと考えられます。

保育中に、体調不良の子どもに気が付いたときは、速やかに保護者の皆様へ連絡し、お迎えをお願いしておりますが、各ご家庭でもお子様の体調不良が見られた際は、無理に登園させず、医師の指示を仰ぐなど、慎重な対応をお願いいたします。

また、感染拡大防止への早期対応のため、ご家庭で感染症にかかってしまった方がいる場合は、施設の方へお知らせください。状況によっては、ご家庭で過ごしていただくようお願いすることもあるかもしれませんが、その際は保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

裏面に各感染症の感染しやすい期間と登園の目安を記載いたしました。あくまで目安でございますので、その他にも発熱や咳、嘔吐、下痢、発疹などの症状がある場合は、お子様のようすに応じてご家庭で健康観察していただくなどのご配慮をお願いいたします。

【各感染症の感染しやすい期間と登園の目安】

病名	感染しやすい期間	登園の目安
インフルエンザ	発症24時間前から発症後3日 間が最も感染しやすい(1週間 ほどは注意が必要)	発症後5日を経過し、かつ解熱 後3日を経過してから
新型コロナウイルス	発症後5日間	発症後5日間が経過し、かつ 症状が軽快した後1日経過し てから
風疹	発疹出現の数日前から発疹 出現後5日間くらいまで感染 力が強い	発疹が無くなってから
麻疹(はしか)	発症1日目から発疹出現4日 まで	解熱後3日を経過してから
水ぼうそう	発疹2日前から痂皮形成ま で	すべての発疹が痂皮化して から
おたふくかぜ	発症2日前から耳下腺腫脹 後5日まで	耳下腺腫脹が無くなってから
溶連菌感染症	適切な抗菌治療を開始する 前と開始後の1~2日間	抗菌薬服用後24時間経過し てから
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌治療を開始する 前と開始後の数日間	発熱や激しい咳が治まって から
手足口病	急性期の数日間	発熱や重症の口内炎が無 く、普段の食事ができるよ うになってから
りんご病	発疹出現前の1週間	全身の状態が良くなってから
ウイルス性胃腸炎	症状がある間と症状が無くな ってから1週間 (量は少ないが数週間ウイル スを排出しているので注意)	嘔吐、下痢などが治まり、普 段の食事が出来るようになって から
ヘルパンギーナ	急性期の数週間(便の中に1 ヶ月程度排出しているので 注意)	発熱、重症の口内炎がなくな り、普段の食事ができるよ うになってから
RS ウイルス	呼吸器の症状がある間	重篤な呼吸器症状が無くな って、全身の状態が良くなっ てから